

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス・保育所等訪問支援ピコルア		
○保護者評価実施期間	令和8年1月23日		～ 令和8年1月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和8年1月23日		～ 令和8年1月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月23日		～ 令和8年1月30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的支援に向けたプログラムと体制の構築	療育指針に基づいた支援プログラム(5領域等)の策定や、専門知識の習得に向けた研修を重点的に実施している。	実際の支援開始を見据え、個々のニーズに即座に対応できるよう、マニュアルの細分化や模擬シミュレーションを実施する。
2	安全・安心な療育環境の整備	施設内の安全点検を徹底するとともに、感染症対策や防犯・防災マニュアルを策定し、ハザードマップに基づいた避難訓練計画を立てている。	ヒヤリハット事例(他施設事例含む)の研究を行い、未然防止のための環境設定を継続的に見直す。
3	地域連携・関係機関とのネットワーク基盤	行政や相談支援事業所、近隣の保育所等への挨拶回りや情報交換を行い、連携の窓口を開設している。	関係機関との定期的な連絡体制を確立し、利用開始時に円滑な引き継ぎ・支援ができるよう、地域の把握を進める。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者等の第三者評価・フィードバックの欠如	新規開設の為、利用者が1名であり、実際のサービスに対する満足度や改善点の指摘を得る機会が少なかつた。	速やかに面談やアンケートを実施できる仕組みを整え、初期段階から細まめな意見聴取を行い、運営に反映させる。
2	地域・保護者への周知不足と信頼性の構築	新規事業所であるため認知度が低く、具体的な療育内容や事業所の特色が地域や保護者に十分に伝わっていない。	ホームページやSNSでの情報発信、内覧会や相談会の定期開催を企画し、事業所の「見える化」と信頼獲得に努める。
3	実践的な支援経験・ケース対応の蓄積不足	シミュレーション上の準備は整っているが、予測困難な事態や個別具体的なケースへの対応実績がまだ少ない。	スタッフ間でのロールプレイング研修を強化するとともに、外部研修へ積極的に参加し、他事業所の事例から実践的な対応力を養う。